

台湾をめぐる経済と安全保障

～日本の課題を論ずる～

2022

10/21 金 13:30 - 16:30

参加費
無料

お申込み締切

10/19 木 まで

- 13:30 開会挨拶
- 13:40 基調講演
(途中休憩)
- 14:55 パネルディスカッション
質疑応答
- 16:20 閉会挨拶



基調講演

川上 桃子

ジェトロ・アジア経済研究所
上席主任調査研究員



基調講演

村井 友秀

東京国際大学特命教授



パネリスト

岩田 清文

元 陸上幕僚長



パネリスト

平野 有益

熊本県立大学客員教授



パネリスト

徳地 秀士

平和・安全保障研究所
理事長



モデレーター

白石 隆

熊本県立大学
理事長

会場

熊本県立大学 中ホール

熊本市東区月出3丁目1番100号

主催

公立大学法人 熊本県立大学
一般財団法人 平和・安全保障研究所

助成

独立行政法人 国際交流基金



お申込み

当研究所ホームページより、お申し込みください。どなたでもご参加できます。

ホームページURL <https://www.rips.or.jp/>



お問い合わせ

一般財団法人 平和・安全保障研究所 〒103-0025 東京都港区日本橋茅場町2-14-5 石川ビル5階

☎ 03-6661-7324 Fax | 03-6661-7325 ✉ events@rips.or.jp <https://www.rips.or.jp/>

パネリスト プロフィール



川上 桃子

ジェトロ・アジア経済研究所
上席主任調査研究員

1991年東京大学経済学部卒業、アジア経済研究所入所。2011年東京大学より博士号(経済学)取得。二度の在外研究(台湾、パークレー)などを経て、2022年より現職。専門は台湾を中心とする東アジアの産業・企業、台湾研究。主な著作に『圧縮された産業発展 台湾ノートパソコン企業の成長メカニズム』(名古屋大学出版会 2012年、第29回大平正芳記念賞受賞)、川上桃子・松本はる香編『中台関係のダイナミズムと台湾』(アジア経済研究所 2019年)ほか多数。



村井 友秀

東京国際大学
特命教授

1978年、東京大学大学院国際関係論博士課程単位取得退学。米ワシントン大学国際問題研究所研究員。1993年より防衛大学校国際関係学科教授、国際関係学科長、人文社会科学群長、総合情報図書館長を歴任。2015年、東京国際大学国際戦略研究所教授、防衛大学校名誉教授。2020年より現職。日本防衛学会会長。国際安全保障学会理事。平和・安全保障研究所理事。著書に『日中危機の本質』(PHP研究所 2021年)、『失敗の本質』(中央公論新社1991年 共著)など。



岩田 清文

元 陸上幕僚長

1979年3月防衛大学校(電気工学)卒業(第23期)。1979年3月に陸上自衛隊に入隊後、戦車部隊勤務などを経て米陸軍指揮幕僚大学留学。第71戦車連隊長、陸上幕僚監部人事部長、第7師団長、統合幕僚副長、北部方面総監を経て、2013年8月、第34代陸上幕僚長就任(～2016年7月まで)。著書に『中国、日本侵攻のリアル』(飛鳥新社)、『自衛隊最高幹部が語る令和の国防』、『自衛隊最高幹部が語る台湾有事』(新潮新書 共に共著)。



平野 有益

熊本県立大学客員教授/
元 熊本日日新聞編集局長

熊本市生まれ。熊本大学法科卒。熊本日日新聞入社後、八代、政経部(県政)、東京支社、文化部デスク、編集委員、論説委員などを経て編集局長。退任後は新聞博物館長、テレビ熊本(TKU)解説委員。現在は熊本県立大学客員教授。記者として行政、農政、歴史、地域づくりなどを取材。連載に「田舎が見たニッポン」シリーズ、「人間げんき紀行」(全国のまちづくりルポ)など。



白石 隆

熊本県立大学
理事長

1975年東京大学東洋文化研究所助手、1979年東京大学教養学部教養学科国際関係論助教授、1986年コーネル大学 Ph.D.、1987年コーネル大学アジア研究学科・歴史学科助教授、1990年同アジア研究学科・歴史学科准教授、1996年同教授、1996年京都大学東南アジア研究センター教授、2007-2018年アジア経済研究所所長、2009年内閣府総合科学技術会議議員、2011-2017年政策研究大学院大学学長、2017年立命館大学特別招聘教授、2018年熊本県立大学理事長就任。著書に『インドネシア国家と政治』(リポレポート 1992年)(サントリー学芸賞受賞)、『海の帝国』(中央公論 2000年)(読売・吉野作造賞受賞)、『中国は東アジアをどう変えるか』(中央公論新社 2012年)、『海洋アジアvs.大陸アジア』(ミネルヴァ書房 2016年)など。



徳地 秀士

平和・安全保障研究所
理事長

1979年東京大学法学部卒、1986年The Fletcher School of Law and Diplomacy卒(M.A.L.D.)。1979年、旧防衛庁入庁。防衛省運用企画局長、人事教育局長、経理装備局長、防衛政策局長等を経て、2014年から2015年、初代防衛審議官。現在、平和・安全保障研究所理事長、政策研究大学院大学客員教授。

最近の論考に、「防衛省の行う防衛外交」渡部恒雄・西田一平太編『防衛外交とは何か』(勁草書房2021年)、68-76頁；「米中対立の中の「台湾有事」-日本の対応について-」『国際安全保障』第50巻第2号、2022年9月(近刊)；“EU-Japan security cooperation in the aftermath of Russia's invasion of Ukraine,” The European- Security and Defence Union, No. 42, May 2022, pp. 22-23等



一般財団法人 平和・安全保障研究所

平和・安全保障研究所は1978年10月に東京に設立され、国内外の平和と安全保障の諸問題に関する調査研究を行い、また政策提言をしております。年報『アジアの安全保障』やPolicy Perspectivesを発行する他、ウェブで時事短評を出しております。また日本や地域的・国際的安全保障問題に関して専門家及び一般関心者を対象にしたセミナーを開催し、海外の研究所との共同研究も推進しております。若手研究者に安全保障研究を促すための奨学プログラムはすでに35年間以上実施しており、その卒業生は各分野で貴重な貢献をしております。

詳しくは、ウェブサイト(<https://www.rips.or.jp/>)を参照下さい。連絡先は、以下の通りです。

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町2-14-5 石川ビル5階

☎ 03-6661-7324 Fax | 03-6661-7325 ✉ events@rips.or.jp www.rips.or.jp